


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立あきる野学園</b>		肢体不自由・知的障害	通学区域 【肢体不自由】あきる野市・羽村市・日の出町・檜原村・福生市 【知的障害】昭島市・あきる野市・日の出町・檜原村
	児童・生徒が主体性をもち、豊かな地域生活を送れるように、一人一人の児童・生徒を大切にしたい学校			
基本情報	所在地	〒197-0832 あきる野市上代継123番地1	電話番号 042-558-0222	本 情 報
	アクセス	(1) JR五日市線 武蔵引田駅下車徒歩9分 (2) (3)		
設置学部	肢体不自由(小学部・中学部・高等部) 知的障害(小学部・中学部・高等部)		教育課程特徴 ① 小学部からの系統性を重視し一貫したキャリア教育の展開 ② 高等部段階における作業学習・就業体験・現場実習を通じ自立した人間の育成。 ③ 医療的ケアを含む保健指導や体育指導を通じ、健康の保持・増進。 ④ 基礎・基本の教科学習や社会性の学習を通じての基本的な生活習慣の習得。 ⑤ 併置校の利点を活かした教育活動の展開	
幼児・児童生徒数	肢体不自由 47名(小学部 25名・中学部 6名・高等部 16名) 知的障害 246名(小学部 107名・中学部 61名・高等部 78名)		副籍実施状況 39.6%(直接的交流 31.8% 61名、間接的交流 7.8% 15名)	
学級数	肢体不自由 17学級(小学部 10学級・中学部 2学級・高等部 5学級) 知的障害 46学級(小学部 22学級・中学部 13学級・高等部 11学級) 計 63学級		学校評価 回答率:児童・生徒 88.5%、保護者88%、教員100% 関係機関66% 満足度(4段階評価):【保護者】3.5 【教員】3.5	
スクールバス	16台(大型3台、中型11台、小型2台)			ホームページ <a href="http://www.akiruno-sh.metro.tokyo.jp">http://www.akiruno-sh.metro.tokyo.jp</a>
その他	なし			

目指す学校 1 一人一人を大切にしたい学校      2 児童・生徒の可能性を伸ばす学校      3 専門性を発揮する学校  
 4 健康で安全な生活が送れる学校      5 家庭・地域社会から信頼される学校      6 教職員が主体的意欲的に働くことができる学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>1 人権を尊重した教育の充実</b> ①「君、さん」づけの呼名の徹底 ② 人権を尊重し、体罰のない指導を徹底する。 ③ 人格を否定する乱暴な態度・ことば、追い込む指導等の禁止 ④ 挨拶の奨励と全教職員で児童・生徒を指導・支援する意識の徹底 ⑤ いじめ防止基本計画の速やかな策定と計画に基づく指導の徹底		
目標②	<b>保護者の方と共に考える教育の充実</b> ①個別指導計画を通して、外部専門家等のアドバイスやアセスメントからわかったことを保護者の方に情報提供し、保護者の方と一緒に子供たちの指導内容や方法の検討 ②「引継ぎシート」を活用し、児童・生徒の指導について、学年間・学部間・教員間で引継ぎ、共通理解の充実		
目標③	<b>新学習指導要領への対応と教育課程の充実</b> ①小学部新学習指導要領本格実施への対応と中学部・高等部の順次本格実施に向けた教育の推進。育成を目指す3つの柱に基づく目標設定と評価指導。指導内容表の作成。 ②新学習指導要領の趣旨と児童・生徒の将来の生活を踏まえた年間行事・学部行事の精選		

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	人権尊重教育の推進(学校評価保護者の高評価)					85%	95%	90%		90%	90%	90%
目標②	個別指導計画の充実と外部専門家やアセスメントの反映(学校評価保護者の高評価)					80%	96%	85%		90%	90%	90%
目標③	研究授業(校内授業公開)の実施					100回	173回	120回		120回	120回	120回

